

GRASS ROOTSの冒険者たち

～ 深めよう! たどり着きたい未来に向かって ～

その20 (R04.07.07)

～ 家庭学習カードの結果 ～

6月に「家庭学習カード」を活用して、家庭学習の状況を調べました。その集計結果について、お知らせします。

項目	全体の達成度	評価のコメント
テレビを消す	87.0%	学級によって80%を下回る項目もあるが、全体的には80%を上回る項目が多く、十分とは言えないが家庭学習の習慣は図られていると思われる。 しかし、学習への意欲や向上心がよく表れる「やるき」、「準備」の項目はやや低く、今後の向上が期待される場所である。 また、「学習時間」については、学校全体としても80%を下回るなど、対策が必要とされる。 さらに、「テレビを消す」、「机のまわり」については、やはり90%をめざしたいところでもある。意識を変えていくことは難しいところもあるので、まずは形から整えることで意識の向上を促していきたい。
机のまわり	85.4%	
学習時間	76.5%	
やる気	80.7%	
準備	80.6%	
平均	82.0%	

「どのように学習したらよいかわからない。」という質問を受けるときがあります。学習の方法は、人それぞれです。まずは、与えられた宿題やタブレットにインストールされている「スマイルドリル」を活用してみたらどうだろうか。

「量より質」という言葉もありますが、「量の少ないところに質は生まれない」と言う人もいます。とにかく、学習量を増やしていきましょう。

家庭学習の習慣が定着している人もいます。ずっと続けている人と、家庭学習から逃げている人では、近い将来、大きな差が出てくるはずです。

今から、頑張ることがとても大切であることは、みなさんもわかると思います。今日から、未来への架け橋となる家庭学習を続けてみませんか。きっと、今日から始めた努力は、すばらしい形となって、自分に返ってくるはずです。

～ 学びへのアプローチ ～

家庭学習で有効な手立てとなる作戦を6つ紹介します。自分にあった作戦を実施してみましょう。

【作戦1】学習計画

- ◎「いつ」、「何を」、「どのくらい」学習するかを決める。
- ◎自分で決めた学習計画が終わったとき、学習が終了である。でも、計画を詰めすぎてしまうこともあるので、予備日を入れる。

【作戦2】繰り返し

- ◎「漢字を覚える」→「記憶の一時預かり所（海馬）」→記憶される、忘れる
- ◎学習したことは1日後に70%忘れてしまうこともある。だから、繰り返して学習することが大切です。

【作戦3】4つの学習法

- ◎睡眠の前は、記憶がいい時間帯です。寝る前に、覚える。
- ◎一番効率のよい学習方法は、授業直後である。授業直後の3分間は、家に帰ってからの30分の学習と同じと言われている。授業が終わって3分間、学習したら5分休みが終わってしまうので、少し工夫が必要である。
- ◎学習しているとき、「何となくわかった」ではなく、「何でだろう」と考えて、疑問を解決することが大切である。
- ◎タイマーを使って学習時間を計ることもよい方法である。15分間だけ集中したり、一日の学習時間を計ったりすることもできます。

【作戦4】わかったような気分からの脱出術

- ◎わからないことは、誰かに聞くか、自分で調べる。

答えを写し取るだけでは、できるようにならない。
答えを写して、「何でだろう」と疑問を持ちながら考える。
わかったら、答えを見ないでもう一度解く。

【作戦5】攻めの暗記と守りの暗記

- ◎テスト後に学習をしないことは、テスト前の努力を水に流すと同じである。
テスト前に「攻めの暗記」をしたら、テスト後に「守りの暗記」をする。

【作戦6】五感活用法

- ◎「声に出し」、「耳で聞き」、「手で書き」、「目で見ると」ことによって、10倍以上の効果があると言われている。覚えるときは特に効果的である。鼻は使わない。